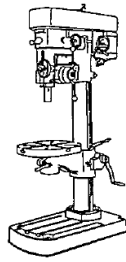
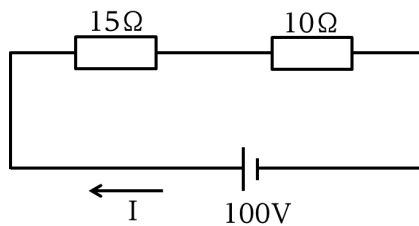


- 1 下図に示す工作機械は、ボール盤である。



- 2 旋盤とは、工作物を主軸に取り付け、工作物を回転させながら加工を行う工作機械である。

- 3 下図に示す回路に流れる電流 I は、4Aである。



- 4 60Hzで使用している三相誘導電動機を50Hzで使用すると、回転数は6/5倍になる。

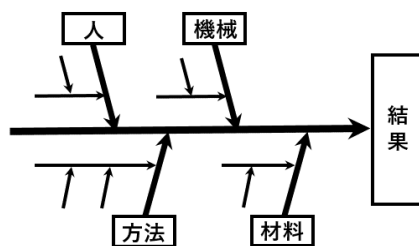
- 5 改良保全とは、設備の故障を起きにくくしたり、設備の性能や安全性を高めるものである。

- 6 故障モードの例として、変形や腐食などが挙げられる。

- 7 定期保全とは、過去の故障実績などを参考にし、一定の周期で点検や検査を行う保全である。

- 8 5W1Hは、災害防止のために必要な安全装置の略称である。

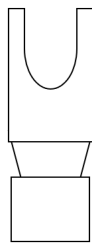
- 9 下図に示すような品質管理の手法は、パレート図である。



- 10 作業標準書とは、誰がやっても同じ結果が出るように、人の動作・機械操作の手順を定めたものである。

- 11 鉄は、銅よりも耐食性に優れる。
- 12 ステンレス鋼は、鉄にニッケルやクロムなどを加えたものである。
- 13 鋼の熱処理の例として、めっきなどが挙げられる。
- 14 ボール盤を使用した切削作業では、必ず手袋を装着する。
- 15 5Sにおける整理とは、必要なものがすぐに取り出せるように、置き場所、置き方を決め、表示を確実にを行うことである。

- 16 サーボモータとは、位置や速度をフィードバック制御できるモータである。
- 17 電磁開閉器は、電磁接触器から熱動過負荷継電器を外したものである。
- 18 カスケード制御とは、目標値、外乱などの情報に基づいて、操作量を決定する制御方式である。
- 19 温度センサの1つとして、熱電対が挙げられる。
- 20 ファラデーの電磁誘導の法則によると、コイルの巻数を多くすると起電力は大きくなる。
- 21 原子核は、陽子と中性子で構成される。
- 22 消費電力100Wの電熱器を1時間使用したときの消費電力量は、100kJである。
- 23 論理回路において、入力をA、Bとした場合、「AND」は、「 $A \cdot B$ 」である。
- 24 絶縁抵抗計のE端子の極性は、+である。
- 25 クランプメータは、電線の太さを測定できる。
- 26 三相誘導電動機の軸受部が異常に高温となる原因として、潤滑剤の過不足が考えられる。
- 27 下図に示す圧着端子は、R形銅線用裸圧着端子である。



- 28 アルミニウムや銅は、絶縁材料である。

- 29 日本産業規格(JIS)によれば、下図は「リミットスイッチにおけるメーク接点」の電気用図記号である。



- 30 下図に示すような有接点リレーシーケンス回路図において、「PBS-黒(押しボタンスイッチ-黒)」を押した場合、3番目に点灯するのは「GL(緑ランプ)」である。

